

みちしるべ

仙台市立郡山中学校
R2年7月30日(木)
進路だより No.5
文責：渋谷由美子

梅雨明けが待ち遠しい毎日ですが、7月も終わろうとしています。授業が再開してちょうど2ヶ月経ちました。授業中心の毎日でしたが、子供たちはコロナと付き合う生活に慣れてきています。コロナに限らず、感染予防には手洗い・うがいが大事だとつくづく感じています。続けてご家庭での声掛けをよろしくお祈いします。これからも心身共に健康が一番です。

8月3日(月)から三者面談が始まります。3年生のこの時期の三者面談の確認事項をお知らせします。

三者面談に向けて

- (1) 三者面談は、子供を励まし、勇気づける場です。家庭での一面を伝える場面では、マイナス面として担任に話すよりも、子供にとってプラス面を示してあげるほうが、得られるものは多いです。
(例：「勉強しなくて困ってます。」ではなく、「～の教科の学習方法を知りたいです。」であれば、面談後に教科担当が子供に直接アドバイスできます。)
- (2) 面談時間は15分程度ですので、あっという間に終わってしまいます。「あれも聞いておけばよかった」「これも聞いておけばよかった」とならないよう、質問事項を事前に準備しておくことをお勧めします。なお、1、2年次の評定に関しては、学年末に渡してある通信票でご確認ください。
(例①：学校での生活の様子はどうですか?)
(例②：寝る時間が遅くなり、授業中の様子が心配です。)
- (3) 現在、まだ希望の進路先が見つからない場合は、情報を集めてみましょう。
 - ① 既に配付されたパンフレットをもう一度しっかり親子で読む。
 - ② 各高等学校のホームページを小まめにチェックする。

受験情報、学校の様子などは、子供自身の話だけだと偏りがちです。今回の三者面談の場を利用し、親子で情報を押さえることが大切です。

高等学校等育英奨学金貸付予約奨学生募集について

進路だより4号でお知らせしましたが、高等学校等育英奨学金貸付予約奨学生募集の校内締め切りが8月7日(金)となっております。希望する場合は、担当渋谷(由)または学年主任鷲見までお申し出ください。